

バレーボール

専門委員長 望月 彰 雄



本年度の県大会は、コロナの影響で県新人大会と全日本バレーボール高等学校選手権大会の2大会開催となつてしまいましたが、大会の開催を信じ練習に取り組んだ各チームの皆さんに、感謝しています。

成果が出せなかったチームもあるかと思いますが、厳しい状況の中取り組んだことがいつか何らかの形で実ることを願っています。3年生選手の皆さん、お疲れ様でした。

さて、今シーズンを振り返ってみますと、男子は、徳島科学技術、城東高校両チームとも力の差はほとんどありませんでした。県新人大会は徳島科学技術高等学校が勝利し

ましたが、全国大会出場をかけた全日本バレーボール高等学校選手権大会を制したのは城東でした。

一方女子は城南が安定した力を発揮し、すべての試合を制しました。

今シーズン唯一行われた全国大会、全日本バレーボール高等学校選手権大会では男子は大村工業（長崎）と対戦しましたが、力及ばず敗戦しました。一方女子は、一回戦富士見（静岡）と対戦し勝利しましたが二回戦奈良文化（奈良）に敗れました。

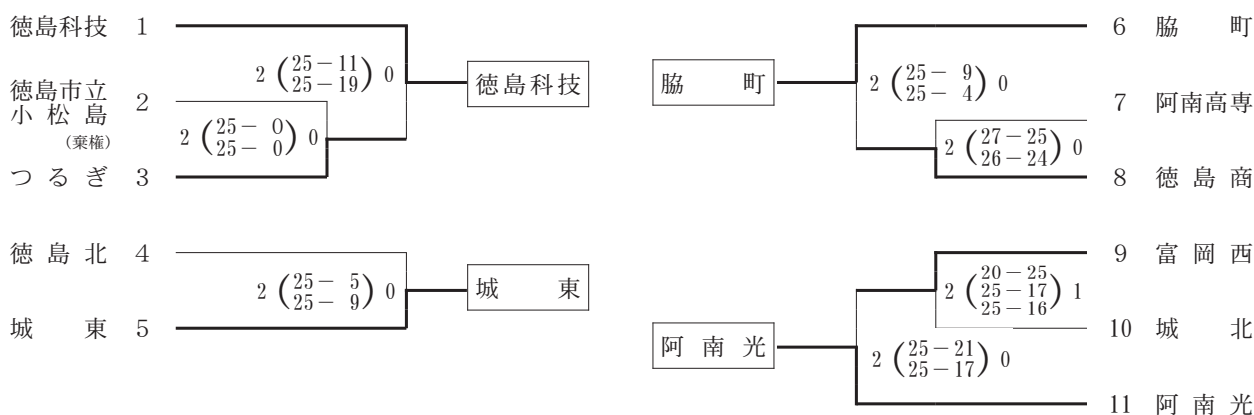
今年度は、インターハイも中止となり、バレーボールを愛する生徒たちにとって、辛いシーズンとなってしまいました。今もコロナの感染が続く中、練習に取り組む選手達は不安を抱えていることかと思ひます。生徒の皆さん、バレーボールの可能性を信じて精一杯戦ってください。来年度の大会が無事開催できるよう、高体連バレーボール専門部一同も一緒に戦っていきます。

◎令和元年度徳島県高等学校バレーボール新人大会兼第26回四国高等学校バレーボール新人大会徳島県予選会

予選トーナメント 令2. 1. 18・25・26

於 城南高校・小松島高校・小松島市立体育館

◇男子



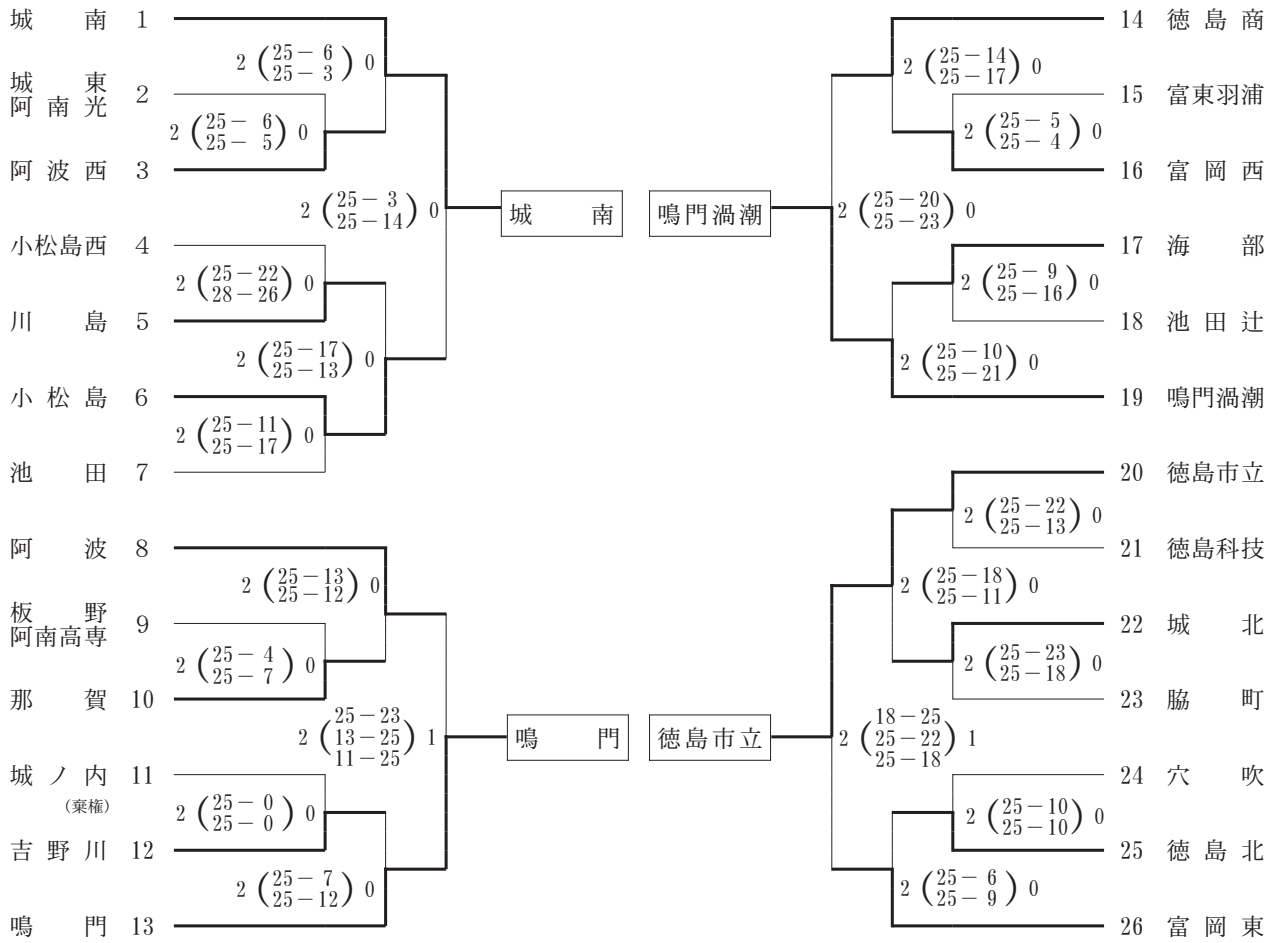
決勝リーグ 令2. 1. 25・26 小松島市立体育館

◇男子

| チーム名 | A 徳島科技 | B 城東 | C 脇町 | D 阿南光 | 勝敗 | 順位 |
|--------|--|--|---|---|------|----|
| A 徳島科技 | - | 2 ($\begin{matrix} 14 & - & 25 \\ 25 & - & 18 \\ & & 25 & - & 19 \end{matrix} $) 1 | 2 ($\begin{matrix} 25 & - & 17 \\ 25 & - & 12 \end{matrix} $) 0 | 2 ($\begin{matrix} 25 & - & 17 \\ 25 & - & 17 \end{matrix} $) 0 | 3勝 | 1 |
| B 城東 | 1 ($\begin{matrix} 25 & - & 14 \\ 18 & - & 25 \\ 19 & - & 25 \end{matrix} $) 2 | - | 2 ($\begin{matrix} 25 & - & 21 \\ 25 & - & 12 \end{matrix} $) 0 | 2 ($\begin{matrix} 25 & - & 15 \\ 25 & - & 11 \end{matrix} $) 0 | 2勝1敗 | 2 |
| C 脇町 | 0 ($\begin{matrix} 17 & - & 25 \\ 12 & - & 25 \end{matrix} $) 2 | 0 ($\begin{matrix} 21 & - & 25 \\ 12 & - & 25 \end{matrix} $) 2 | - | 0 ($\begin{matrix} 19 & - & 25 \\ 23 & - & 25 \end{matrix} $) 2 | 3敗 | 4 |
| D 阿南光 | 0 ($\begin{matrix} 17 & - & 25 \\ 17 & - & 25 \end{matrix} $) 2 | 0 ($\begin{matrix} 15 & - & 25 \\ 11 & - & 25 \end{matrix} $) 2 | 2 ($\begin{matrix} 25 & - & 19 \\ 25 & - & 23 \end{matrix} $) 0 | - | 1勝2敗 | 3 |

1位 徳島科技 2位 城東

◇女子



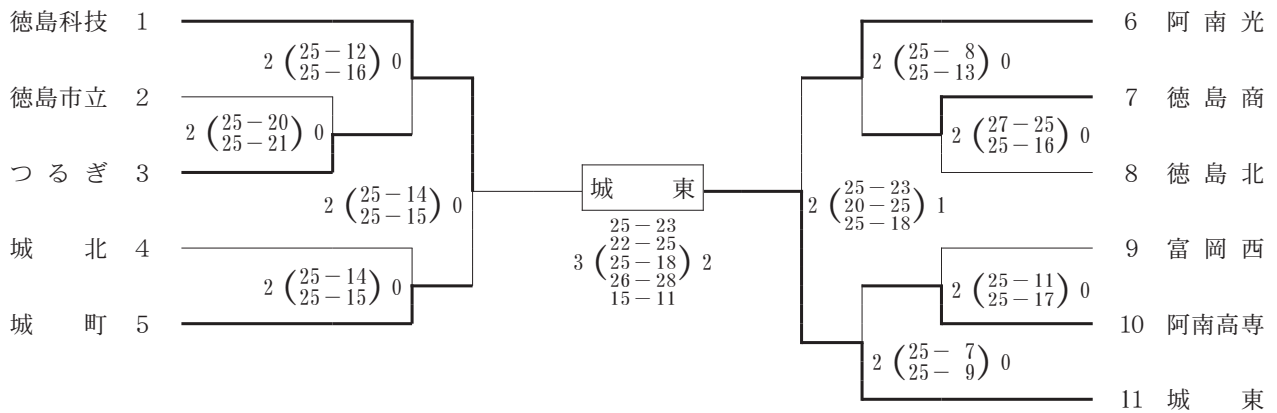
| チーム名 | A 城南 | B 鳴門 | C 鳴門渦潮 | D 徳島市立 | 勝敗 | 順位 |
|--------|------------------------------------|------------------------------------|---|---|------|----|
| A 城南 | | 2 (25 - 11) 0 2 (25 - 17) 0 | 2 (25 - 10) 0 2 (25 - 13) 0 | 2 (25 - 16) 0 2 (25 - 9) 0 | 3勝 | 1 |
| B 鳴門 | 0 (11 - 25) 2 0 (17 - 25) 2 | | 2 (25 - 17) 0 2 (25 - 16) 0 | 2 (25 - 17) 0 2 (25 - 17) 0 | 2勝1敗 | 2 |
| C 鳴門渦潮 | 0 (10 - 25) 2 0 (13 - 25) 2 | 0 (17 - 25) 2 0 (16 - 25) 2 | | 2 (25 - 19) 2 (18 - 25) 1 2 (25 - 19) 1 | 1勝2敗 | 3 |
| D 徳島市立 | 0 (16 - 25) 2 0 (9 - 25) 2 | 0 (17 - 25) 2 0 (17 - 25) 2 | 1 (19 - 25) 2 2 (25 - 18) 2 2 (19 - 25) 2 | | 3敗 | 4 |

1位 城南 2位 鳴門

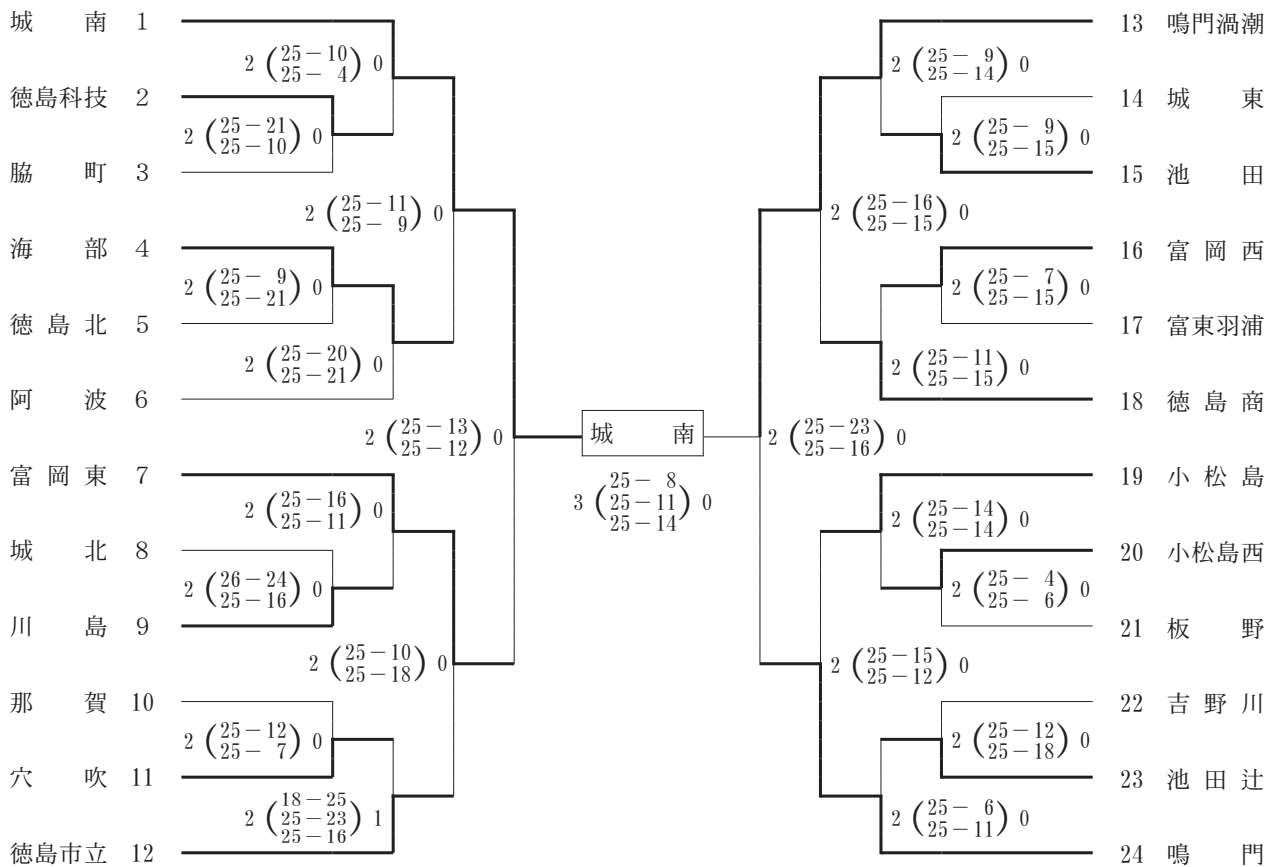
◎第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会 徳島県代表決定戦 令 2. 10. 31, 11. 1・7

於 阿南光高等学校・鳴門高等学校・城南高等学校・北島北公園総合体育館

◇男子



◇女子



◎第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会

◇男子

<1回戦> 令3.1.5 於 東京体育館

城東
(徳島) 0 (12 - 25) 2 大村工業
(長崎)

◇女子

<1回戦> 令3.1.5 於 東京体育館

城南
(徳島) 2 (25 - 20) 0 富士見
(静岡)

<2回戦> 令3.1.6 於 東京体育館

城南
(徳島) 0 (22 - 25) 2 奈良文化
(奈良)